県民のための 能を知る会®

鎌倉公演

◆解説　源氏物語と能（賀茂祭）　尾芝　稔雄

◆狂言　鬼瓦　大蔵吉次郎　太郎冠者／（朝の部）宮本　昇　（昼の部）榎本　元

◆能　野宮
（朝の部）中森　貴太
（昼の部）五木田三郎
シテ／大蔵　典義
（朝の部）野口　敦弘　（昼の部）野口　藤弘
ワキ／福王　和幸　福王　茂十郎　宝生　閑　福王　茂稔
（朝の部）熊川　恒治　（昼の部）野口　敦弘
笛／中森健之介　佐久間二郎
小鼓／亀谷　貴之　五木田三郎
大鼓／野口　敦弘　中森　貴太
太鼓／佐藤　貞太郎　古川　充

◆能楽完全／中森　貴太

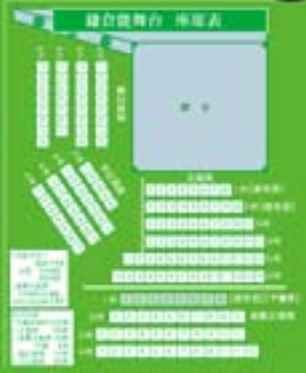
◆「野宮」にあらすじ

能楽が『源氏物語』を愛舞台の一つ「野宮」を訪れ、物語のままの世界に感動しながら、その面影に本ら、女は九月七日の今日、光源氏が大将道明寺を見舞に訪れたことを語り、その幽霊と現しと見えざる。

姿が現れすがらまっていると、森の中から車の音がして大将道明寺がみうしの姿で現れ、無常りての恨みとの争いのうまさを仕舞に見せ、を懺悔を月夕に舞い、光源の門を出て、夜の杉木を眺めしこれ。

会場　鎌倉能舞台
日時　平成23年6月5日⑪　［朝の部］10時始／［昼の部］2時始
入場料　全席自由席　各5,500円（友の会・10名様以上団体5,000円）
主催　鎌倉能舞台

チケットのお申し込みはお電話にて鎌倉能舞台まで！
TEL&FAX　0467-22-5557　eプラス（http://eplus.jp）でも取扱い


鎌倉能舞台　座席表
舞台
正面
通路
通路
通路